

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年6月14日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、補足説明をさせていただきます。

広報日程の1ページ目、2ページ目については、補足事項はございません。

3ページ目上段になります。6月18日火曜日、（6）第729回の審査会合が午前中に開催される予定でございます。こちらは特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開とさせていただきます。審査の対象は、関西電力・大飯発電所3号機、4号機及び美浜発電所3号機、これらの特重施設の許可についての審査が行われる予定でございます。

次に、その下、（7）第730回の審査会合が、こちらは同日の午後に開催される予定でございます。こちらの審査の対象は2件予定されております。

まず、1件目が、中国電力・島根発電所2号機の許可の審査でございます。内容は、耐震設計方針についてのコメント回答が行われる予定でございます。

次に、2件目といたしまして、四国電力・伊方発電所3号機、こちらは個別の申請についての審査でございます。乾式貯蔵施設の設置に係る設置変更許可申請についての審査の予定でございます。前回の指摘事項についての回答が行われる予定でございます。

次に、その下、（8）第8回の原子力施設等における事故トラブル事象への対応に関する公開会合が、こちらと同じく6月18日の午後2時から開催される予定でございます。こちらの議題は、記載されておりますように、核燃料サイクル工学研究所プルトニウム燃料第二開発室における管理区域内汚染の事象についての議論が行われる予定でございます。内容は、先般5月29日の原子力規制委員会定例会において審議された内容、指摘事項を踏まえまして、現場の実情などについて確認をするために、説明をお聞きするということが予定されております。

次に、その下になります。6月19日水曜日、（11）第37回の技術情報検討会が3時から開催される予定でございます。こちらは定例で行われている検討会でございますが、新たな知見などの規制への反映の要否について、スクリーニングを行っているものでございます。

こちら通例の議題と同様に、4件予定されておまして、国内外の事故・トラブル情

報、議題2では、最新の調査・研究から得られる知見について、また、議題3では、規制活動等から得られた知見について、これらそれぞれについて、規制への反映の要否という点からスクリーニングの検討が行われるという予定でございます。また、全体を通じて、基準や制度への反映に向けた進捗状況の確認が行われる予定でございます。

次に、4ページ目上段になります。6月20日木曜日、(12)第284回の核燃料施設等に関する審査会合が開催される予定でございます。こちらの議題は、記載されておりますように、2件予定されております。

まず、1件目として、日本原燃・廃棄物埋設施設の事業変更許可申請についての審査が行われる予定でございます。こちらは、順次コメント回答を行っております。今回もコメント回答の予定でございます。

次に、2件目といたしまして、日本原燃の再処理施設の、こちらは保安規定の変更認可申請についての審査が予定されております。こちらは6月6日に申請があったものでございまして、申請の内容は、工事に伴う廃棄物の取り扱いについて、保安規定に規定を組み入れるという申請でございます。こちらについての審査が行われる予定でございます。

次に、その下、(13)第17回の原子力発電所の高経年化技術評価等に係る審査会合が、こちら6月20日の木曜日に開催される予定でございます。議題は、記載のとおり、東京電力の柏崎刈羽原子力発電所5号炉の高経年化技術評価についてということで、こちらは4月に申請があったものについて、内容の説明をお聞きするという予定でございます。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの御質問をお受けします。いつものとおり、所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手をお挙げください。質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。では、よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—